



統計功労者として大臣表彰などを受賞

平成28年度岐阜県統計功労者表彰式が、昨年12月16日に岐阜県図書館で行われました。この表彰は、多年にわたり各種統計調査員として従事された功績に対し贈られたもので、町内の統計調査に尽力し受賞されたのは次の皆さんです。



・川井 功子さん(奈良町)
総務大臣表彰(平成27年国勢調査調査員としての功績)



・江本 元子さん(大池町)
経済産業大臣表彰(工業統計調査員としての功績)



・老田 雅子さん(羽島市足近町)
総務大臣表彰(労働力調査員としての功績)と岐阜県知事表彰

募集

町では、各種統計調査に従事していただく統計調査員を募集しています。応募いただいた方は調査員として登録され、調査の内容、都合などを考慮し、承諾いただいた調査に関して国や県から任命を受け、調査にあたっていただきます。登録は随時受け付けています。

【対象】

- ・20歳以上の健康な方
- ・統計調査に熱意があり、責任感のある方
- ・秘密が保持できる方
- ・仕事の性質上、不適格な経歴のない方
- ・時間に余裕があり、問題なく接遇ができる方

【内容】

調査員は、担当の調査区を巡回(地図をもとに)し、世帯や事業所で調査票の配布や回収を行います。

【申込・問合せ先】

企画課 ☎388-1113

笠松小学校の授業で 児童が笠松町議会議員にインタビュー

12月20日、笠松町議会議員が笠松小学校に出張し、社会科の授業に参加しました。

小学6年生の社会科の授業では、子どもたちは地方自治や政治を学んでいます。議員さんの生の声を授業で子どもたちに聞かせてあげたいとの教諭からの熱心な依頼に議会が応え、10人全員で授業に参加することになりました。

授業では、1人の議員に対して児童が少人数のグループに分かれ、議員に疑問に思ったことなどインタビューをしました。「なぜ議員になったのか」「議員から見た笠松町は」「笠松町に若い人がもっと増えるには」など、児童が次から次へと質問するのに対し、議員は1つずつ丁寧に答えました。

地域の代表として町民のメリット・デメリットを一生懸命考え、みんなで話し合い、まちを良くしたいという議員それぞれの思いを、児童たちはしっかり受け止めてくれました。

政治を身近に
感じることが
できました



議員にインタビューをする児童